

# 地域と学生 もっと交流

奈良女子大(奈良市)は16日、県南部のフィールドワークの拠点となるサテライトオフィスを「下市アクティビティセンター」を下市町農村環境改善センターに開いた。学生が活動する際の拠点としてだけでなく、地域住民との交流の場として活用する。

町と同大は包括的連携協定

## 奈良女子大

## 下市に活動拠点

を結んでいる。役場に隣接する環境改善センター1階の事務室を町が改修した。

この日の開所式には学生約20人も出席。杉本龍昭町長は「大学との距離が近くなり町も元気になる」とあいさつ。藤原素子副学長は「地域との交流拠点にもなるよう願う」と話した。

下市町内を歩いて買い物マツプづくりの調査をしているという4年生の加藤かしこさん(22)は「学生が県南部に来やすくなり、ここからいろんな所に足を伸ばせる」と話した。

(菱山出)



開所式には下市町のキャラクター「ごんたくん」も駆けつけた

下市町下市